


大洗町(おおあらいまち)

	市章等 〒 311-1392 〈住所〉 東茨城郡大洗町磯浜町6881-275 〈TEL〉 029-267-5111 〈FAX〉 029-266-3577 〈HP〉 http://www.town.oarai.ibaraki.jp 〈e-mail〉 info@town.oarai.ibaraki.jp	地域指定 都市開発	一部事務組合加入事業 ゴミ処理 し尿処理	公営企業 上水道
	類型 IV-2 地方公共団体コード 083097 面積 23.19 km ²			

<行政組織>

①長等(H20. 5. 1現在)

長	ここに たかあき 小谷 隆亮 (68 歳)	任期	H.16.9.22~ H.20.9.21
副町長	長嶺 家光	収入役	-

②議会(H20. 5. 1現在)

議長	小野瀬 義之	副議長	柴田 賢二
任期	H23.11.2	条例定数	15 名
党派別	自民3 公明1 共産1 無10	現議員数	15 名

③職員数(H19. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係		公営事業会計関係	
	うち一般行政関係			
218	190	125	28	
一般行政職の平均給料月額	3,455 百円	ラスパイレス指数 99.0	地域手当補正後ラス指数	99.0
全職員数の推移	H16. 4. 1	H17. 4. 1	H18. 4. 1	
	235	226	226	

④機構図(H20. 4. 1現在)

〈町長〉—〈副町長〉—
 町長 公室—企画調整係、秘書・広報公聴係、男女共同参画推進係
 情報政策係
 総務課—総務係
 財務課—財政係、管財係
 行政改革推進室
 税務課—町民税係、固定資産税係
 収納対策室—収納対策係
 住民課—管理係、窓口係
 国保・年金課—国民健康保険係・高齢医療年金係
 福祉課—社会福祉係、介護保険係、子育て支援係
 第一保育所
 健康増進課—健康増進係
 生活環境課—生活環境係、生活安全係、地球温暖化対策係
 都市建設課—施設管理係、計画開発係
 地籍調査課—地籍調査係
 上下水道課—営業係、管理係、水道施設係、下水道施設係
 農林水産課—農政係、水産係
 商工観光課—商工観光係
 〈会計管理者〉—
 会計課—会計係
 〈消防長〉—
 消防課—総務係、予防係、警防係
 消防署—第一中隊、第二中隊
 〈教育長〉—教育次長
 学校教育課—学校教育係
 生涯学習課—社会教育係、文化振興係、スポーツ振興係
 〈議会〉—
 議会事務局
 〈行政委員会〉—
 選挙管理委員会事務局、監査委員会事務局、農業委員会事務局

<概要>

①沿革

昭和29年11月3日 合併 磯浜町 大貫町 昭和30年7月23日 編入 夏海村
--

②地勢・風土等

大洗町は、茨城県の太平洋岸(鹿島灘)のほぼ中央にあり、東茨城郡の東端に位置する。東京からは約100km、県都水戸市の中心部(水戸駅)から東南に11km、面積23.19Km²であり、古くから漁業と観光の町として栄え、日本三大民謡の一つ「磯節」の発祥地で白砂青松の景勝地として知られ、太平洋に面した美しい海岸線を有する町である。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H20. 4. 1)	
	H7	H12	H17		
人口	男	10,084	9,798	9,421	9,119
	女	10,362	10,159	9,784	9,496
	合計	20,446	19,957	19,205	18,615
世帯数	6,725	6,886	6,989	7,001	

④有権者数(20. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 25.5 %
	7,590	7,965	15,555	

⑤高齢人口割合(H20.3.31住基人口)

<産業・経済>

①生産・所得(平成17年度)

市町村内総生産	670 億円	就業者1人当り	6,753 千円
住民所得	408 億円	人口1人当り	2,123 千円

②産業構造

区分	総生産額(H17年度)		就業人口(H17国調)	
第1次	2,064	3.1 %	685	6.9 %
第2次	11,848	17.7 %	2,775	28.1 %
第3次	54,673	81.6 %	6,374	64.6 %
総額・総数	66,986	-	9,862	-

③農業・工業・商業

農業 (H17. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H18.1.1~12.31)
	298	194	1,090
製造業 (H18. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H18.1.1~12.31)
	70	1,319	24,527
卸・小売業 (H19. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	387	1,679	28,592

④特産物

はまぐり しらす干し 活魚づくり あんこう料理

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H17決算	H18決算	増減率
歳入	8,443,303	7,572,018	△ 10.3
歳出	7,975,283	7,162,612	△ 10.2
形式収支	468,020	409,406	-
実質収支	210,222	400,646	-
単年度収支	△ 105,518	190,424	-
実質単年度収支	△ 255,515	190,499	-

②主な歳入・歳出(平成18年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	7,572	-	△ 871	△ 10.3
地方税	3,144	41.5	△ 90	△ 2.8
地方交付税	715	9.4	52	7.9
国庫支出金	755	10.0	△ 269	△ 26.3
地方債	357	4.7	△ 434	△ 54.9
うち臨財債費	232	3.1	-	-
その他	2,601	34.3	-	-
うち繰入金	290	3.8	-	-
歳出	7,163	-	△ 813	△ 10.2
義務的経費	3,192	44.6	56	1.8
人件費	1,831	25.6	19	1.1
扶助費	708	9.9	29	4.3
公債費	653	9.1	8	1.3
投資的経費	1,036	14.5	-	-
普通建設事業費	1,036	14.5	△ 715	△ 40.8
うち補助	100	1.4	△ 602	△ 85.8
うち単独	856	12.0	△ 125	△ 12.7
その他の経費	2,934	41.0	-	-
うち繰出金	850	11.9	-	-

③主要指標(平成18年度)

区分	指数等
標準財政規模(H19)	3,930 百万円
財政力指数(H17~H19)	0.847
経常収支比率	90.9 %
公債費負担比率	10.5 %
実質公債費比率	14.2 %
税の徴収率(過年)	16.5 %
税の徴収率(現年)	97.3 %
税の徴収率(合計)	84.6 %

④将来にわたる財政負担(平成18年度)

(単位:千円・%)

区分	金額	比率
地方債現在高(A)	6,643,182	169.0
債務負担行為支出予定額(B)	244,014	-
実質債務残高(C=A+B)	6,887,196	175.3
積立金現在高(D)	511,128	13.0
将来にわたる財政負担(E=C-D)	6,376,068	162.2

⑤市町村税の状況(平成18年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税 (構成比)	929,620 (25.0)	768,932 (24.5)	82.7
固定資産税 (構成比)	2,358,053 (63.5)	1,989,580 (63.3)	84.4
その他の税 (構成比)	428,392 (11.5)	385,309 (12.3)	89.9
合計	3,716,065	3,143,821	84.6

<公共施設整備状況>(平成17年度)

小学校	4 校	老人福祉施設	1 か所
中学校	2 校	病院・診療所	17 か所
幼稚園	3 園	道路改良率	14.1 %
保育所	5 か所	道路舗装率	89.7 %
図書館	0 か所	ごみ焼却処理率	94.9 %
公営住宅	304 戸	し尿衛生処理率	100 %
公民館等	3 か所	上水道等普及率	98.4 %
体育館	1 か所	排水等処理率	57.14 %
プール	2 か所	施設充足率(公私 立幼稚園保育所)	132.6 %
児童館	0 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
第7分団詰所改築 工事	H20	消防車庫及び詰所(鉄骨造2階建 100 ㎡)	20
町道8-2003号線 道路改良事業	H16~ H20	延長160m 幅員5m	119
町道1-10号線道 路改良事業	H16~ H22	延長280m 幅員10m	352
学校施設整備基 金	H20~ H24	町立小学校改築のための積立	1,750

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政改革, 財政健全化の推進 ・地場産業活性化対策の推進 ・少子高齢化社会への対応 ・公共下水道整備の推進 ・教育環境の整備 ・ウォーターフロント再開発計画の推進 <p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康増進を目的としたいきいき事業の推進 ・人にやさしいまちづくり事業の推進 ・地域と学校の連携による子育て環境づくりへの支援 ・体験型教育観光(海の大学)の推進 ・産学官連携による地域振興事業の推進 ・港を活かしたまちづくりの推進 ・コミュニティーパスルートの拡充
